

府立中津支援学校 令和7年度「学校運営協議会」議事録（第3回）

| | | | | |
|---------|---|----------------|--------|-------|
| 日時 | 令和8年1月30日（金）10:00～12:00 | | | |
| 出席者 | 協議会委員 | 所属等 | 学校事務局 | 校務分掌等 |
| | 川田 和子 | 大阪夕陽丘学園短期大学 教授 | 木下 美香子 | 学校長 |
| | 大橋 弘嗣 | 大阪整肢学院 院長 | 入福濱 光 | 教頭 |
| | 園田 葉子 | DDDクラブ 代表 | 中村 隆子 | 事務長 |
| | 花咲 典之 | 中津連合振興町会 会長 | 宇賀 功二 | 首席 |
| | | | 野島 香織 | 小学部主事 |
| | | | 久保 太作 | 中学部主事 |
| | | 三木 智裕 | 高等部主事 | |
| 傍聴人 | なし | | | |
| おもなテーマ | <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度 学校経営計画の評価について 学校に関するアンケート（学校教育自己診断）の結果と分析 令和8年度 学校経営計画について 各学部の取組みについて 他 | | | |
| 協議内容の概略 | <p>1 令和7年度学校経営計画の評価について</p> <p>学校長より、第2回学校運営協議会後の進捗状況及び、全体を通じた評価について配付資料をもとに説明を行った。</p> <p><委員より></p> <ul style="list-style-type: none"> 地震津波避難訓練に、中津連合振興町会より防災担当が参加させてもらった。参加者より「参加してよかった」「有事の際には、支援学校にも目を向けていこう」という意見があった。 <p>(教頭より)</p> <p>次年度も大阪市立中津小学校にて地域での防災訓練があり、地域での防災における状況や体制、取組みを知ってもらいたいと、地域から見学の招待を受けた。本校も地域のなかにあり、防災は地域全体で取り組んでいく課題であるため、連携を深めていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 『ドラムフェスタ』は、今年度で5回めの実施となる。当初は希望者のみが参加して実施していたが、3回めから全児童生徒が参加する形に変更した。今年度は、事前学習にもしっかりと力を入れており、年々ブラッシュアップしている様子が伝わってきた。 <p>2 学校教育自己診断アンケートの結果と分析について</p> <p>首席より、配付資料をもとに説明を行った。</p> <p>3 その他の取組みについて</p> <p>第2回学校運営協議会以降の取組みとして、「府立支援学校 NKC ものづくりチャレンジカップ2025」、「クリスマス・イベント」、「ドラムフェスタ」について、それぞれスライド（写真）を見ながら首席より説明を行った。</p> | | | |

4 令和8年度学校経営計画（案）について

学校長より、令和8年度の学校経営計画（案）についての説明を行い、めざす学校像及び中期的目標について承認を得た。

5 その他意見、質疑応答等

- ・ ものづくりの取組みについて、革細工による『中津ブランド』は開始から2年が経過しているが、大型機材等を倉庫に眠らせることなく有効に活用し、さらに活用の幅を広げている点が評価できる。また、クリスマス・イベントについても、10年以上にわたり継続して実施されており、さまざまな教育活動を単年度で終わらせることなく、継続的に取り組んでいる点に感心している。
- ・ 『ドラムフェスタ』について、他の支援学校等にも広がる可能性が高いと考えるため、積極的に情報発信を行い、中津支援学校の取組を広く周知していくことが望ましい。
- ・ 作品展では、毎回さまざまな工夫が見られ、施設の職員から楽しみにしているとの意見があった。
- ・ 子どもたちは、大阪整肢学院の病棟内、リハビリテーション時、学校、それぞれの場面において異なる表情を見せ、それぞれの場で力を発揮していることが学校の活動を通して、よく伝わってくる。
- ・ ICTの活用により、子どもたちのさらなる能力の向上を期待したい。特に、発話が困難な子どもがICTを活用することで意思表示できるようになるなど、一人ひとりの子どもがもつ力を発揮する取組を進めてほしい。
- ・ 地域として何ができるのか、どのような関わりが可能かについて、中津支援学校からの意見や提案があれば教えてほしい。地域としても、今後協力していきたい。
- ・ 『ドラムフェスタ』は単なる音楽鑑賞会ではなく、事前指導を行い、本番に向けて子どもたちが十分に準備を整えたうえで臨んでいる点、また、その後も授業等を通じて継続的に指導が行われている点が高く評価する。今年、『ドラムフェスタ』にスタッフとして初めて参加したプロの演奏家から、「非常に貴重な体験であり、一日の意義を強く感じた」との意見が寄せられた。
- ・ 学校教育自己診断において、「校長のリーダーシップ」に関する項目の肯定的評価が97%を超えており、これまでに例のない高い評価であることに驚いた。このことについて、本日、校長から、先生方の声を大切にしながら、先生方とともに取組を進めてきた等の話を聞いて、その評価の理由について理解できた。